

イと沖縄の歴史探る

琉球舞踏「伊是名の会」も

ジャカルタ芸術評議会(DKJ)は16日―19日、タマン・イスマイル・マルズキ(TIM, H. Cikini Raya)のグラハ・バクテイ・ブダヤで、インドネシア各地の民族の伝統芸能を紹介し、育成することを目的に「アート・スクII」を開催する。

今年、西ヌサテウングラ州ロンボク島のササク族などとともに、特別に沖縄から琉球舞踏団「伊是名(いぜな)の会」が招かれ、琉球舞踏の代表的な「かぎやで風」、「四つ竹」、「鳩間節」などを披露。海洋国家インドネシアと文化的・歴史的に深いつながりを持つ沖縄文化を広く紹介する。今年で2回目となるア



伝統衣装をまとった「伊是名の会」の公演の様子

ト・スクは、「クンチャン・ブダヤ・ヌサンタラ(島々の文化の集い)」をテーマとする。

伊是名の会は、1988年に結成。東京を拠点に北海道、関西、沖縄、奄美で定期公演を行うほか、米国台湾、フィンランド、ブルガリアなど海外公演も精力的にこなす。

インドネシア公演は今回が初めて。琉球王朝時代からの古典舞踏を基本に、現代的なスピーディーな構成で、躍動感溢れるステージをみせる。

伊是名の会の代表、原口このみさんは「沖縄の音楽は、インドネシアのガムランと同様に、音階にレとラの音がない。琉球舞踏とバリ舞踏にも共通する点が多い数ある。今回の公演を通じて、琉球舞踏が生まれた歴史的な背景を探りながら、インドネシア各地の踊り手と交流し、新しい発見ができればうれしい」と話している。

伊是名の会の公演は18日午後8時から、グラハ・バクテイ・ブダヤで。

期間中、インドネシアからは、ロンボク島のササク族、南スラウエシ州のカ

ジャン族、リアン・ママック族、ワークシヨを通じて、独自の紹介する。

問い合わせは
タ芸術評議会
3・7639、
780)まで。

イベント

☆JJC新入
のお知らせ

1月21日(土)
タ・ジャパング
C)会議室で。
正午まで。

10月―12月に
会者対象。

活動内容や各
ジャカルタ生活
と会員同士の親睦

問い合わせは
事務局のタカコさ
ん、デニーさん、
5・0418、
192・590

jasmine@jic.ntn.n

☆池坊生花展覧

25日(金)、26

2日間、中央ジ
ホテル日航で。

ネシア支部の生
記念した展覧会。
問い合わせは

読者

の広場

☎230・3830